

ニュースレター

2号 2005年6月1日

あわただしいなかで過ぎ去った4月、5月。4.25以前の生活に、心の落ち着きに、戻る日はあるのでしょうか。

私の呼びかけにお応えいただき、既に45人の遺族の方、5人のお怪我の方からご連絡をいただきました。「ニュースレター」2号をお届けいたします。「こんなことで困っている」「こんな情報をほかの方にもお知らせしたい」などと、この小さな紙面がみなさまの交流の場になればと思います。あなたのご意見をお寄せください。

所有者不明の持ち物

探しに行かれましたか？

JRは、事故被害者の遺留品のうち、持ち主不明の品物を、尼崎駅前の「尼崎NKビル」に保存しています。しかし、遺品を探しに行った遺族の方が「対応が不親切」「品物を特定しないと探してくれない」と、言われた方もあります。品物を特定しようにも、何を持っていたか、何を身につけていたか分からなければ、JRは動いてくれないのです。

そこでJRは、すべての遺留品の写真をCDに記録して、パソコンで見せてくれることになりました。近く各担当職員から連絡があると思います。

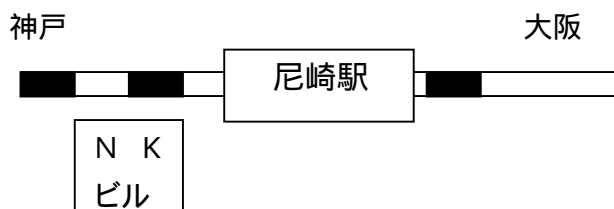
直接、遺留品を見に行かれる方は、

朝8時から夜8時まで

電話 0120 - 242 - 279

06 - 6481 - 1100

〃 〃 - 1005です。



JR担当職員の対応はいかがですか？

多くの方が、「親切だ」「よく世話して下さる」「誠実に対応してもらっている」と言っておられます。しかし、なかには、

「怪我で入院は3日間だったが、事故後1日も働けない。担当職員が一度、見舞いに来ただけで、その後まったく音沙汰ない」と言われる方もあります。

また、職員によって、どこまで経費を認めるかなど、かなり違いがありそうです。

労災保険、健康保険の手続きなどでお困りの方がおられましたら、ご連絡ください。社会保険労務士など専門家をご紹介します。

また、小さな事業所などで、社会保険や労働保険に加入していない場合でも、給付は受けられます。

兵庫県弁護士会では、[無料法律相談](#)の電話を開設しました。

6月30日までの平日の午後2時～4時番号は、

078 - 362 - 4651です。

四十九日までの諸費用はJRが負担

するとのことですが、いろいろと問題が出ているところもあるそうです。

自営業者の方で、休業損（四十九日までに13営業日を休業したため）、従業員の給料などを請求しているが、まだ交渉中という方もおられます。

遺品の携帯電話やPDAなど電子機器な

どのことで、ある男性から次のようなメールをいただきました。

「電子機器は充電せずにしばらく放置すると、保存された情報が機器から消えてしまいます。

メール情報や電話帳機能、携帯電話のカメラで写した画像などをパソコンのデータにとりこむか、早めにCDなどに保存されることをお勧めします。」

携帯電話の販売店に持っていかれると、ほとんどが無料で、CDなどに入れてくれます。

マスコミとの対応について

「静かな住宅地なのに記者の人たちが目立つほど来るので、断るのに苦労している」「マスコミにはいっさい秘匿しているのに、どこで電話番号を入手したのだろうか」と言われる遺族もあります。

とくに週刊誌には、家庭内のもめごとのように書かれた記事も見受けられます。

週刊誌の取材はなるべく断り、掲載される場合は、校正ゲラを必ず見せてもらい、承諾してから掲載するよう、事前に念をおしておきましょう。本文は事実をそくしていても、表題がショッキングな見出しだったりするので、見出しや写真も事前にチェックしなければなりません。

すでに、不当なことを報道された方、ご連絡ください。

運転再開は、これでいいの

あなたはどう思われますか？

報道されているように、JRは福知山線の事故現場を含む宝塚 - 尼崎間を、13日からの運転再開を目指してすでに枕木を敷き、線路の敷設工事をはじめています。

「事故原因がいまだ究明されないのに、運転を再開し、既成事実をつくってしまっているのか」、「JRは、遺族に運転再開の許可を求めるべきではないか」、「黙っていたら遺族の思いが伝わらない。黙認しているわけではない」、「どういう条件になったら運転を再開してもいいか、皆さんと意見を交換したい」、「ATS-Pの設置だけで、危険なカーブを残したままで、大丈夫なのだろうか」、「私も利用者の一人として、早く運転して欲しいけど」など、いろんなご意見があります。

あなたはどう思われますか？

遺族としてJRに対し、要望を出していきたいと思います。

6月下旬に

第1回の会合を予定しています。

四十九日の法要も終わり、やっと平穏さをとりもどしつつある、という方もおられるでしょう。しかし、日が経つにつれ、やっかいな問題は次々と襲ってくるものですね。

ご連絡くださったみなさんに、一度あつまっていただき、今後のネットワークのありかたについてなど、お話し合いいたしましょう。

日時や場所など、決まり次第、またお知らせいたします。